

## 産業建設常任委員会会議録

- 1 開会日時 令和3年9月13日（月）午前10時0分
- 2 閉会日時 令和3年9月13日（月）午前10時37分
- 3 会議場所 議会協議会室
- 4 出席委員  
2番 鼻岡 美保君                      7番 佐々木雄司君                      11番 治徳 義明君  
13番 金谷 文則君                      16番 佐藤 武文君                      18番 実盛 祥五君
- 5 欠席委員  
な し
- 6 説明のために出席した者  
市 長 友實 武則君                      副 市 長 前田 正之君  
産業振興部長 是松 誠君                      建設事業部長 高橋 渉君  
産業振興部政策監  
兼建設事業部政策監 中山 教浩君                      建設事業部参与兼  
地域整備推進室長 小坂 憲広君  
農 林 課 長 矢部 勉君                      商工観光課長 大崎 文裕君  
建 設 課 長 福圓 章浩君                      上下水道課長 中務 浩行君  
赤坂支所  
産業建設課長 石井 徹君                      熊山支所  
産業建設課長 岡田 浩司君                      砂子 武久君
- 7 事務局職員出席者  
議会事務局長 元宗 昭二君                      副 参 事 野田 順子君
- 8 審査又は調査事件について
  - 1) 議第46号 令和3年度赤磐市宅地等開発事業特別会計補正予算（第1号）
  - 2) 議第47号 令和3年度赤磐市竜天オートキャンプ場特別会計補正予算  
（第1号）
  - 3) 議第48号 令和3年度赤磐市財産区特別会計補正予算（第1号）
  - 4) 請願第4号 松くい虫防除の薬剤空中散布中止を求める請願
  - 5) その他
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前10時0分 開会

○委員長（金谷文則君） それでは皆さん、おはようございます。

ただいまから産業建設常任委員会を開会いたします。

新型コロナウイルス感染症防止のため、協議会室での開催になっておりますので、御承知おきください。

換気のため、協議会室の出入口と窓については開けたまま進行させていただきますので、御協力のほどよろしく願いをいたします。

また、会議の時間短縮に心がけていきたいと思っておりますので、執行部の説明及び委員の質疑につきましては、簡単、明瞭、簡潔、心がけていただきますようお願いをいたします。

また、発言につきましては、必ず手を挙げていただいて名前を言っていただくようお願いをいたします。その後、こちらから指名をいたしますので、指名されてから発言をお願いしたいと思います。御協力のほどよろしく願います。

まず初めに、友實市長より御挨拶をお願いいたします。

○市長（友實武則君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 友實市長。

○市長（友實武則君） 皆さん、おはようございます。

本日は、大変御多忙の中、産業建設常任委員会をお開きいただきましてありがとうございます。

本日、審査をいただく案件といたしましては、9月の定例市議会に上程をさせていただいております特別会計の補正予算案件3件外をお願いすることになろうかと思っております。そして、その他の項といたしまして、それぞれの担当部署の事業の進捗状況を御報告させていただこうということでございます。何とぞ慎重なる御審査、そして適切なる御決定をいただきますようよろしくお願い申し上げまして冒頭の御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

それでは、これから委員会の審査に入ります。

当委員会に付託されました案件は、議第46号令和3年度赤磐市宅地等開発事業特別会計補正予算（第1号）から請願第4号松くい虫防除の薬剤空中散布中止を求める請願までの4件であります。

それではまず、議第46号令和3年度赤磐市宅地等開発事業特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

これから審査を行います。

執行部からの補足説明がございましたらお願いいたします。

○建設事業部長（高橋 渉君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 高橋建設事業部長。

○建設事業部長（高橋 渉君） 議第46号につきましては、本会議場での説明のとおりでございます。補足説明はありません。

以上です。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

執行部からの説明が終わりました。

それでは、これから質疑を受けたいと思います。

質疑はございますか。

ありませんか。

よろしいか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金谷文則君） 質疑がないようでございますので、これで質疑を終了といたします。

続きまして、議第47号令和3年度赤磐市竜天オートキャンプ場特別会計補正予算（第1号）を議題とし、これから審査を行います。

執行部からの補足説明がございましたらお願いいたします。

○産業振興部長（是松 誠君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 是松産業振興部長。

○産業振興部長（是松 誠君） 議第47号につきましても、本会議場での説明のとおりでございます。補足説明はございません。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

執行部からの説明が終わりました。

それでは、質疑を受けたいと思います。

質疑はございませんか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金谷文則君） それでは、質疑がないようでございます。これで質疑を終了といたします。

続きまして、議第48号令和3年度赤磐市財産区特別会計補正予算（第1号）を議題とし、これから審査を行います。

執行部からの補足説明がございましたらお願いいたします。

○産業振興部長（是松 誠君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 是松産業振興部長。

○産業振興部長（是松 誠君） 議第48号、こちらにつきましても本会議場での説明のとおり

でございます。補足説明はございません。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

執行部からの説明が終わりました。

これから質疑を受けたいと思います。

質疑はございませんか。

ありませんか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金谷文則君） 質疑がないようでございますので、これで質疑を終了といたします。

それでは、ただいまから本委員会に付託されました議第46号令和3年度赤磐市宅地等開発事業特別会計補正予算（第1号）から議第48号令和3年度赤磐市財産区特別会計補正予算（第1号）までの3件について採決したいと思います。

まず、議第46号令和3年度赤磐市宅地等開発事業特別会計補正予算（第1号）について、これを原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○委員長（金谷文則君） 起立全員であります。したがって、議第46号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

続きまして、議第47号令和3年度赤磐市竜天オートキャンプ場特別会計補正予算（第1号）について、これを原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○委員長（金谷文則君） 起立全員であります。したがって、議第47号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

続きまして、議第48号令和3年度赤磐市財産区特別会計補正予算（第1号）について、これを原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○委員長（金谷文則君） 起立全員であります。したがって、議第48号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、請願の審査に入ります。

請願第4号松くい虫防除の薬剤空中散布中止を求める請願を議題とし、審査をいたします。

この請願の紹介議員から説明を求めるかどうかをお諮りしたいと思います。

説明を求めることに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○委員長（金谷文則君） 起立少数であります。よって、説明を受けることは否決されまし

た。

それでは、委員の皆様からこの請願についての御意見を伺いたいと思います。まず、せっかくですから、説明がなかったからかえっていいから、そちらからお伺いしましょうか。鼻岡委員のほうから、すみませんがお伺いいたしましょうか。もう指名させてもらってよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金谷文則君） それでは、鼻岡委員。

○委員（鼻岡美保君） この松くい虫防除薬剤空中散布中止を求める請願に関しまして、同趣旨の署名を実行委員長さん、藤本さん中心となって集められて、現在410筆寄せられております。この後、本会議までに頑張って集めるそうですので、よろしくお願ひします。

それから、資料は前日までに、松くい虫防除事業の実績など御参考にいただいて、委員の方に検討していただきたいと思います。藤本さんが各議員さんを訪問されまして、趣旨をお訴えしておりますので、皆さん考えますというお話でしたんですけども、この間に議員の方の意見、それから市民の方々にも署名をいただいている間にいろいろな意見が上がっております。また、私も藤本さんから全部はお聞きできてないので集約して御報告できたらなと思います。よろしくお願ひします。

○委員長（金谷文則君） よろしいか。自分は賛成だとか反対だとか、もし御意見があるようでしたら併せて言っというていただいたほうがいいかなと思うんですが。

○委員（鼻岡美保君） はい。

○委員長（金谷文則君） 鼻岡委員。

○委員（鼻岡美保君） ぜひこの案件は、移住してこられた方が不安に思っておられるとかいろいろお聞きしてますので、この際でも松くい虫防除の事業をやめてほしいという立場で提案させていただきます。よろしくお願ひします。

○委員長（金谷文則君） それでは続いて、佐々木委員のほうよろしくお願ひいたします。

○委員（佐々木雄司君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） まず、私は反対の立場でおります。と申しますのは、この請願書を拝見させていただきまして、この請願書が全てでありまして、ここに書かれてることで判断をしなければいけないものですから、その点を申し添えておきたいと思います。

拝見させていただきましたら、移住してこられた方々からということがまず第一に書かれてるんですが、この移住してこられた方々が何人中何人こういったようなことを求められているのかということが明らかになっていないこと。体調が悪くなる、幼児への将来の健康被害が懸念されるということを書かれておりますけども、実際に体調が悪くなられた方が私どものところに陳情に来られたというようなこともございませぬし、また市のほうにこの空中散布によ

て体調が悪くなったのでやめてほしいという訴訟が起こっているわけでもなく、お話のほう、この内容を読み進めてまいりますと、やめさせてほしいと言われる方がいたんだということで、代わりとなる方が求めてこられているような内容になっています。そういうようなことがあるんだらうなあということは想像がつかますし、健康被害があるということについては胸が詰まる思いはいたしますが、その体調が悪くなっていらっしゃる方、体調が悪くなる方、体調が悪くなると懸念してる当事者の方から何の御要望もいただいてない中でこれを取り扱うというのは何なんだろうということを感じたりいたします。ですので、現段階でこれを私たちのほうでよしあしの判断すらもつけることができない内容になっているのではないかなというふうに思いまして、この件については反対いたします。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

続きまして副委員長お願いいたします。

○副委員長（治徳義明君） 今回の課題は、環境問題という捉え方で言えば非常に難しい課題なんだろうと思ってます。空中散布を推進される方、またやめてくださいと言われる方も根底を突き詰めていったら環境を守れと、同じ土壌になってくるんだらうと思います。そういった意味で非常に難しい課題であるということを前提としまして申し上げれば、今回赤磐市に対して、今赤磐市がいろいろな課題、いろいろな形で取り組んでいる施策に対して、1団体さんからやめてくださいというふうな請願につきましても、少なくとも賛成ができない。過去にも老人会の祝い金の課題であったりとか、そういった1団体の方からそういった請願が出てきたケースありますけれども、真剣に市も、また推進をしよう方なんかの長い歴史もあつたりしますので、この請願につきましても賛成はできないという立場でございます。

その上で、先ほど佐々木委員が文言が大切ですよと、こういうふうな話をされましたけど、私のほうからも一点だけ違和感を指摘をさせていただきます。移住してきた方々が健康被害を懸念をしていると、不安を感じているというところから始まって、懸念材料がずっと羅列をされているんですけども、最後の結論になったときに、健康被害があり、すりかわってるんです。健康被害があつたと、こういうふうな結論づけられてます。懸念がある材料がずっと書かれてるんですけども、結論が健康被害があり、あつたんだと、こういうふうに言われてます。もしあつたのであれば、先ほど佐々木委員が言われたように、科学的知見をもってこの請願の中に書いていただきたかつた、こういうふう感じております。

以上でございます。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

続きまして佐藤委員お願いいたします。

○委員（佐藤武文君） 私は、今回の請願の趣旨に関しては別に反対するつもりはございません。しかしながら、この空中散布においては、四十数年間という長い歴史の中で地区の方々がまず緑を守るといふことの観念の中で計画を立ててずっと継続をしてやっておられるというこ

との中で、我々議会に対しても、もう皆さん見られておると思うんですけど、執行部のほうからこの空中散布に関しての写真を我々議会に提示をして、我々はその写真を見ております。その見た中で、空中散布の結果が明らかに現れておったというのは我々は経験して、見させていただいております。その中で、空中散布においては、早朝、風のないときに空中散布を実施し、そしてそれぞれ地元の方が出られて、空中散布の状況を見られて、かかっているかかかっていないか、そしてまた空中散布以外のところに薬剤が散布されておるようなことがないか、状況については地元の方が出られて把握をしておられるというようなことはいきさつもございます。そういうことの中で、安全に安全を期して実施をしておるというのは、これはもう明らかでございます。そういうことの中で、地元の人が緑を守るということのそういうふうな観念の中でやっておられるということについては、もう少し考え方について地元の方々の調整というものが私は必要ではないかというふうに思っております。

それから、私はこのことについて、熊山の議員さんにはお聞きしておりませんが、吉井の地元の議員さんにお伺いをしたら、過去の経過、経緯について、非常に詳しく説明をいただきまして、そしてこの請願をなされておられる地元の方が、地元の議員さんのところに訪ねていかれて、そのことについていろいろな説明を受けて納得をして帰ったということを私は地元の議員さんからお聞きをいたしております。そういうことの中で、今現在その吉井あるいは熊山地域には空中散布の必要性があるということの中で、この請願を分かりました、よろしいですよというような状況に私はないというふうに判断をしておりますので、今回の請願には反対をさせていただきます。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

それでは、実盛委員よろしく願いいたします。

○委員（実盛祥五君） 長い間やっとなるわけで、旧熊山でも円光寺と勢力をやって、すばらしいグリーンが輝いとります。赤い色の松やこうまだ見たことございません。これからもまだまだ続けてやってもらわないといけないので、反対いたします。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

それでは、皆さんの御意見、ほかに述べられることがございましたら。

佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 執行部にお尋ねしてこの場で答えていただけるのか分かりませんが、土地の、山の所有者さんの意向というものを確認したいと。もしこの場で駄目なんでしょう、その他の項目でその点お尋ねさせていただきたいと思っております。

○委員長（金谷文則君） ここでは執行部のほうからの御意見をいただくようにはしておりませんので、御了解ください。

○委員（佐々木雄司君） 承知いたしました。

○委員長（金谷文則君） 他にございませんか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金谷文則君） それでは、意見が出尽くしたようでございますので、採決のほうへ移らせていただいてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金谷文則君） それでは、これから請願の採決を行います。

請願第4号松くい虫防除の薬剤空中散布中止を求める請願について、これを採択することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○委員長（金谷文則君） 起立少数であります。よって、請願第4号は不採択とすることに決定いたしました。

以上で当委員会に付託された議案の審査は全て終了いたしました。

次に、閉会中の継続調査及び審査についての御確認をお願いいたします。

お手元に配付しております継続調査及び審査一覧表のとおり、議長に対し閉会中の継続調査及び審査の申出をしたいと思いますが、これでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金谷文則君） それでは、このように申出をいたします。

次に、閉会中の委員派遣についてお諮りをいたします。

閉会中の審査及び調査案件の調査のため、委員派遣を行う必要が生じた場合、議長に対し委員派遣承認要求を行うこととし、派遣委員、日時、場所、目的及び経費等の手続につきましては、委員長に一任していただきたいと思いますが、これでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金谷文則君） それでは、そのようにさせていただきます。

なお、委員長報告につきましては、委員長に一任していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金谷文則君） それでは、そのようにさせていただきます。

次に、その他に入ります。

それでは、その他で、まず執行部から発言がありましたらお願いいたします。

○商工観光課長（大崎文裕君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 大崎商工観光課長。

○商工観光課長（大崎文裕君） それでは、商工観光課からその他で御説明をさせていただきます。

本日、お手元に配付いたしております産業建設常任委員会資料、産業振興部のほうの1ペー



ジをお願いいたします。

(1)中四国9県観光物産展につきましては、先月の常任委員会で御報告させていただいておりましたが、大阪府の緊急事態宣言が延長されたことにより中止となりましたので、御報告いたします。

続きまして、(2)赤磐市サステイナブルモニターツアーにつきましては、現在商工観光振興などに協力していただいております地域おこし協力隊3名の主催でサステイナブルをテーマに観光ルートプランを企画しております。協力隊員目線で考えましたサステイナブルな赤磐市の観光資源を旅行者の視点で評価、検証してもらうモニターツアーを10月7日に実施する予定でございます。モニターツアーの検証結果により、赤磐市の魅力の磨き上げ、マイクロツーリズムなど、近距離旅行による誘客へつなげていきたいと考えており、市も協力しまして観光資源の掘り起こしにつなげていきたいと考えております。

2ページに事業者募集のチラシを添付しておりますので、後ほど御確認ください。

以上で説明を終わります。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

続きまして、ございますか。

○建設事業部参与兼地域整備推進室長（小坂憲広君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 小坂地域整備推進室長。

○建設事業部参与兼地域整備推進室長（小坂憲広君） 続きまして、地域整備推進室からの案件になります。

建設事業部の資料のほうをお願いいたします。

こちらのほうですが、8月18日に開催いたしました第3回赤磐市立地適正化計画策定等検討協議会の資料をつけさせていただいております。

こちらの内容につきましては、1回目、2回目の協議結果を踏まえまして第3回目としまして課題の再検討及び基本方針の検討について協議を行いました。委員の皆様からは、従来どおりベッドタウンとして岡山市に依存していくのか、他市に職場があっても住むのは赤磐だという、そんな魅力が必要ではないか、主なターゲットは誰なのか、そのターゲットにより町の住みやすさも変わってくるのではないかなどの御意見をいただきました。次回につきましては、このようないただいた御意見を踏まえまして、目指すべき都市の骨格構造の検討、課題解決のための施策、誘導方針の検討、誘導施設、誘導区域等の検討をテーマに開催する予定としております。こちらのほう、資料ちょっとたくさんになりますが、こちらのほうを御覧いただきまして、何か御不明な点等ございましたら、地域整備推進室のほうにお尋ねいただけたらと思っておりますのでよろしくをお願いいたします。

地域整備推進室からは以上です。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

資料のほうを今日頂いとるものをしっかり読み込んでいただいて、次回の委員会で質疑のほうを受けたいと思いますので、ぜひ委員の皆様よろしくお願いをいたします。

その他ございますでしょうか。

○産業振興部長（是松 誠君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 是松産業振興部長。

○産業振興部長（是松 誠君） 続きまして、産業振興部から1件、報告させていただきます。

資料はございません。申し訳ございません。

現在、産業振興部では国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業者支援分が創設されたことを受けまして、この交付金を活用して新型コロナウイルス感染症により影響を受けておられる市内飲食店の支援策を検討しております。これに伴います一般会計の補正予算につきましても、現在準備を進めており、議会と調整をさせていただいております。産業振興部からの報告です。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございます。

それでは、その他、委員の皆様から。

佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 今の商工観光の説明についての質疑でも構いませんか、委員長。

○委員長（金谷文則君） 問題がないように質疑をしていただいたら結構です。

○委員（佐々木雄司君） 問題ないと思います。

(2)のサステイナブルモニターツアーについて、予算がついてたら予算額を教えてください。

○委員長（金谷文則君） 答弁を求めます。

○商工観光課長（大崎文裕君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 大崎商工観光課長。

○商工観光課長（大崎文裕君） 予算的には、協力隊員の補助金などで対応する予定でございます。市のほうの一般会計、産業振興課の予算というのはございません。

以上です。

○委員長（金谷文則君） よろしいか。

○委員（佐々木雄司君） はい。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 名目は名目としていいんですけど、幾らついてるんですかっていうことを聞きたいんです。

○委員長（金谷文則君） 金額等答えられますか。

○商工観光課長（大崎文裕君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 大崎商工観光課長。

○商工観光課長（大崎文裕君） 細かい数字はちょっと手元にございません。申し訳ありませんが、そういう状況でございます。

以上です。

○委員（佐々木雄司君） はい。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） よりいいものにしていただきたいのでお尋ねをしているんだというところでぜひ聞いてください。今回、地域おこし協力隊3名の方がサステイナブルをテーマに企画を立案していただいたんだということなんですが、地域おこし協力隊の方のもともとどういった分野にお仕事ついていらっしゃった方でしょうか。

○委員長（金谷文則君） 答弁を求めます。

○商工観光課長（大崎文裕君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 大崎商工観光課長。

○商工観光課長（大崎文裕君） それぞれの3名おります協力隊員の内容につきましては、1名が広域観光、それからもう1名が熊山英国庭園の魅力の創出、それから誘客促進、それからもう1名が観光協会の運営及び赤磐市の魅力創出、誘客促進に関わる活性化というようなところでおります。

以上です。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員よろしいか。

○委員（佐々木雄司君） はい。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 今何の仕事についていらっしゃるかではなくて、どういったスキルを持っていらっしゃる方なんですかということをお尋ねしてます。

○委員長（金谷文則君） 答弁を求めます。

○商工観光課長（大崎文裕君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 大崎商工観光課長。

○商工観光課長（大崎文裕君） スキルといいますのが、熊山の英国庭園の隊員などは、英語の、申し訳ありません、ちょっと細かいものがございませんので、スキルというようなことになりますと、ちょっと回答できません。

以上です。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） スキルという言い方でちょっと誤解が生じるといけませんので、経歴ですね。どんなお仕事についてこられた方なのかということをお尋ねしたいということです。

○委員長（金谷文則君） 答弁できますか。

○産業振興部長（是松 誠君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 是松産業振興部長。

○産業振興部長（是松 誠君） 現在、3名の協力隊員ですが、経歴として、民間の会社のほうで海外赴任をされておられたり、それから医療の関係、お医者さんですね、医療事務とか、そういう関係で働かれておられたということがございます。ちょっと詳しいことは今手元に資料ございませんので。

以上でございます。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員よろしいか。

○委員（佐々木雄司君） はい。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 少なからず予算を使って企画を立てるということになると、企画はやはり知見であったり、そういうような職業に携わったであるとか、というものがなければなかなかアイデアというのが出てきづらいと思うんです。それで、観光会社さんのほうにこれを営利目的で使っていただくということになると、ビジネススペースにのってくるようなものでなければ何やってんだっていう話にもなってきますので、お金使ってですね。だから、どういう方が企画立案したのかなあというところが気になりましたというのが1点と、サステイナブルをテーマにということで、今風のSDGsの名称を使っていらっしゃるんですけども、どんなテーマが上がっているんですか。

○商工観光課長（大崎文裕君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 答弁を求めます。

大崎商工観光課長。

○商工観光課長（大崎文裕君） 今回の隊員の企画というのが、環境に優しい、環境に配慮しているものというところを捉えているというふうに聞いております。

以上です。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員よろしいか。

○委員（佐々木雄司君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 一応委員会として事業の進捗と、あとこれが事業化されて進んだときには、来年度決算かけていかなきゃいけない内容になるんです。それで、サステイナブルで環境に配慮するっていうのは、概略的には分かるんですけども、細かい内容分からないですね。細かい内容をお聞きする機会というのがなかなかこういう委員会のとき以外なくて、我々、こういう場でやっぱり詳細にサステイナブルで環境テーマでこういったようなことを企画しましたと。その企画したのもをもって旅行会社さんのほうにこれ商材にならないかということで今協議してる最中ですよというような御報告をしていただかないと駄目なんじゃないかな

と思うんですけど。そういう御報告というのは、今見る限りできなそうなんですけど、また後ほど別の機会とかでも御報告して、そういう観点で御報告していただくことって可能ですかね。

○商工観光課長（大崎文裕君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 大崎商工観光課長。

○商工観光課長（大崎文裕君） 詳しいことにつきましては、来月の委員会にでも報告をさせていただきますと思います。

以上です。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員よろしいか。

○委員（佐々木雄司君） はい。

○委員長（金谷文則君） 他にございませんでしょうか。

○副委員長（治徳義明君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 治徳副委員長。

○副委員長（治徳義明君） 今、先ほどの佐々木委員の続きなんですけれども、続き言うたら申し訳ないんだけど、関連なんですけども、マイクロツーリズムなどにつなげていくということで、コロナ禍の中、インバウンドとか遠距離の旅行者というのはなかなか今後相当時間が回復するにはかかると思いますし、マイクロツーリズムという視点は非常に重要なんだと思うんですけども、今質疑聞いてまして、赤磐市の地域資源をめぐるを書いてますけれども、環境に配慮、具体的にどのあたりを回る予定なんでしょうか。ちょっとその確認です。

○委員長（金谷文則君） 答弁できますか。

○商工観光課長（大崎文裕君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 大崎商工観光課長。

○商工観光課長（大崎文裕君） 今聞いておりますのは、山陽地区で西中の川崎牧場さん、それから是里のMAKANAファーマーズさん、熊山の岡地区の城山牧場さんなどを回るというふうに聞いております。

以上です。

○委員長（金谷文則君） よろしいか。

○副委員長（治徳義明君） よろしいです。

○委員（佐々木雄司君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） いや、何でそれを答えていただけないんですか、僕の質問に対して答えるべき内容じゃないですか、今の。

○委員長（金谷文則君） よろしいか。

○商工観光課長（大崎文裕君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 大崎商工観光課長。

○商工観光課長（大崎文裕君） 大変申し訳ありません。私のほうが行程表とか、そういったものを提出するというようなイメージでございました。内容につきましては、今聞いているのはそういうところですよ。大変申し訳ありませんでした。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員、御理解ください。

○委員（佐々木雄司君） はい。

○委員長（金谷文則君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） むしろ、もうそうやって業務に負担がかかるというかばたばたするような感じになるんでしたら、もう内製で企画するのではなくて、少々お金をかけても外注へかけたほうがいいものができるんじゃないんですか。そんな気がしたりいたします。お金のことであれば、しっかりと予算化していただいて御説明していただければいい話ですから、そういうこともぜひお考えくださいよ。お尋ねしたことについて説明ができないと。何かばたばたするようじゃ、お困りになられると思いますので、むしろ。

○委員長（金谷文則君） 今の意見を御理解十分していただいて、反映できることについては反映していただきたいというふうに思いますので、よろしく願いをします。

他にございませんか。

よろしいか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（金谷文則君） それでは、もうないようでございますので、以上をもちまして産業建設常任委員会を閉会としたいと思います。

閉会に当たりまして、前田副市長より御挨拶をお願いいたします。

○副市長（前田正之君） 委員長。

○委員長（金谷文則君） 前田副市長。

○副市長（前田正之君） 本日は皆様方、大変お忙しい中、産業建設常任委員会をお開きいただきまして、予定の4件の御審査をいただき、ありがとうございました。また、その他進捗状況等の説明の中で、先ほどいろいろ御意見をいただきました。これからの業務のほうに推進に役立てていきたいと思っております。本日の委員会に際しましてお礼を申し上げまして閉会の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○委員長（金谷文則君） ありがとうございました。

それでは、これで本日の委員会を閉会といたします。

お疲れさまでございました。

午前10時37分 閉会